

ICTで 授業 をDX!

学年 小学校5年 教科 社会 など

Jamboardで比較する力を身に付ける

使用するアプリケーション等
・ Google Jamboard
・ Google スプレッドシート

単元・題材 温かい土地 / 寒い土地の暮らし

本時の目標 北海道と沖縄県の暮らしを比較し、共通点と相違点を考えることができる。(思考力・判断力・表現力等)

ICTを活用することで できること

- ・ Google Jamboardを活用することで、書いた付箋をスムーズに動かすことができる。
- ・ 友達と相談しながら付箋を動かすことができるため、対話的な学びを促進することができる。
- ・ リアルタイムで共有することができるので、他の班の意見と自分たちの班の意見も比べることができる。

DX前 (ICTを使っていなかった頃は・・・)

1 導入

- ① 前時までのノートや資料を見て、北海道と沖縄県の暮らしの特徴を確認する。

2 展開

めあて 北海道と沖縄県の暮らしを比べて、同じところとちがうところを考えよう。

- ① 北海道と沖縄県の暮らしの特徴を書き出す。
 - 紙の付箋に調べて分かったことを短くまとめて書き出す。
- ② 北海道と沖縄県の暮らしの特徴を比較する。
 - 模造紙に思考ツールの「ベン図」を描き、班で相談しながら北海道にしかない特徴、沖縄県にしかない特徴、共通点を整理し、付箋を並べ替える。
 - 班ごとに分かったことを発表する。

3 まとめ

北海道と沖縄県では気候が大きく異なる。しかし、どちらも気候を生かした農業や観光業をおこなったり、災害を防ぐための工夫をしたりしている。

- 本時の振り返りをノートに書く。

DX!

DX後 (赤字はICT活用場面)

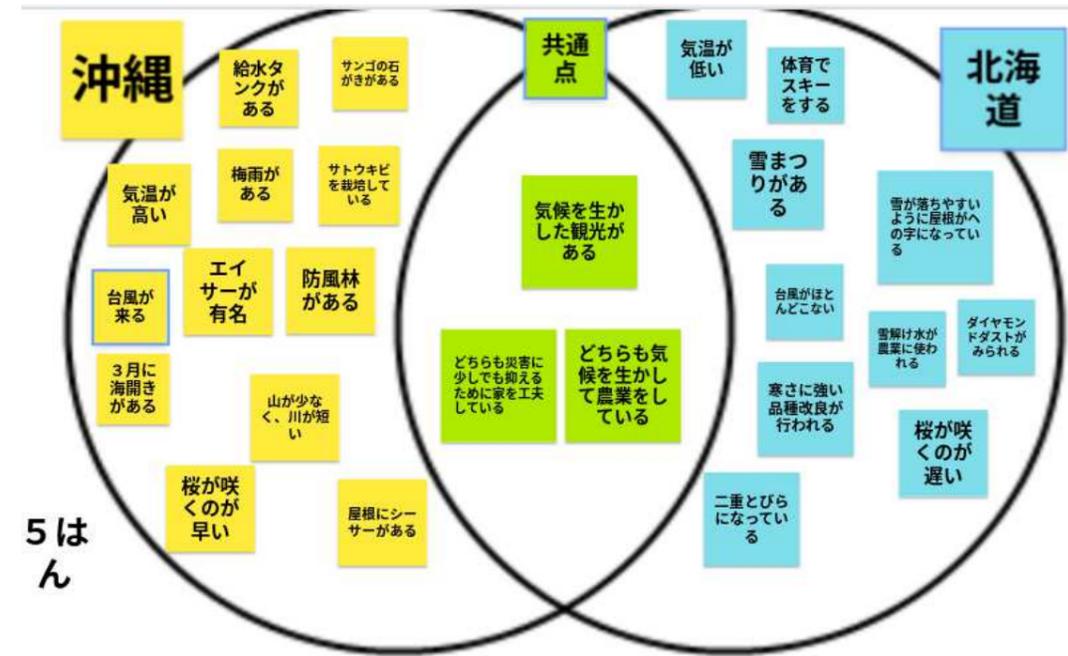
1 導入

- ① 電子黒板に提示した資料を見て、北海道と沖縄県の暮らしの特徴を確認する。

2 展開

めあて 北海道と沖縄県の暮らしを比べて、同じところとちがうところを考えよう。

- ① 北海道と沖縄県の暮らしの特徴を書き出す。
 - Jamboardの付箋に調べて分かったことを短くまとめて書き出す。
- ② 北海道と沖縄県の暮らしの特徴を比較する。
 - Jamboardの背景に思考ツールの「ベン図」を張り付け、班で相談しながら北海道にしかない特徴、沖縄県にしかない特徴、共通点を整理し、付箋を並べ替える。
 - それぞれの班のシートを電子黒板に映し、班ごとに分かったことを発表する。



3 まとめ

北海道と沖縄県では気候が大きく異なる。しかし、どちらも気候を生かした農業や観光業をおこなったり、災害を防ぐための工夫をしたりしている。

- スプレッドシートの名簿を共同編集にしておき、そこに本時の振り返りを入力する。

授業者から (成果・課題・留意点)

【成果】紙の付箋だと文字が小さく、友達の意見を読むのが大変であったが、Jamboardを使うことで共有がしやすくなった。また、付箋の書き直しや移動もスムーズに行うことができた。さらに、他の班との意見も比べやすくなった。

【課題】慣れないうちは、間違っって友達の付箋を移動してしまったり、違う班のシートに入ってしまうことがある。

【留意点】思考ツールのベン図は背景として張り付けておく。シートに事前に班の番号を書いておくとうい。個人情報のため上記の図の付箋から名前は消したが、実際の授業では名前を付箋に書かせるとよい。